

## 平成 27 年度ヘルスリテラシー特別公開講座

青森県立保健大学では「健やか力(ヘルスリテラシー)向上サポート宣言」の一環として、特別公開講座を開催しました。

なお、本講座は十和田市と共催であり、「安心・安全なまちづくり総決起大会」内で実施しました。参加者は 100 名ほどで、大会の趣旨から交通安全に関心がある方が多く、講演を興味深く聞いていました。

日 時:平成 27 年 8 月 11 日(火)14:00~15:00(受付は 13:00~)

※講演終了後、進学相談会を開催(15:00~17:00)

場 所:十和田市生涯学習センター 生涯学習ホール(十和田市民文化センター)

テーマ:セーフコミュニティで健康寿命延伸へ

講 師:健康科学部 講師 小笠原メリッサ

### <講演概要>

#### 乳幼児の健康と安全を守るために ―チャイルドシートに関する知識を高めましょう―

2014 年のチャイルドシート着用率は全国で 61.9%です。青森県の着用率は全国に比べても低く 45%です。青森県では、自家用車の保有率が高いこと、積雪寒冷地であることを考えると、交通事故のリスクは低いとは言えず、チャイルドシート未着用は重要な課題であると考えます。講座では、チャイルドシート装着の現状と重要性を紹介します。大切な乳幼児の健康と安全を守るために、チャイルドシートに関する正しい知識や認識を高めましょう。

